

■利用定員：10名/日

■活動日：月・水・木・金 10:00~15:00 / 火 10:00~13:30

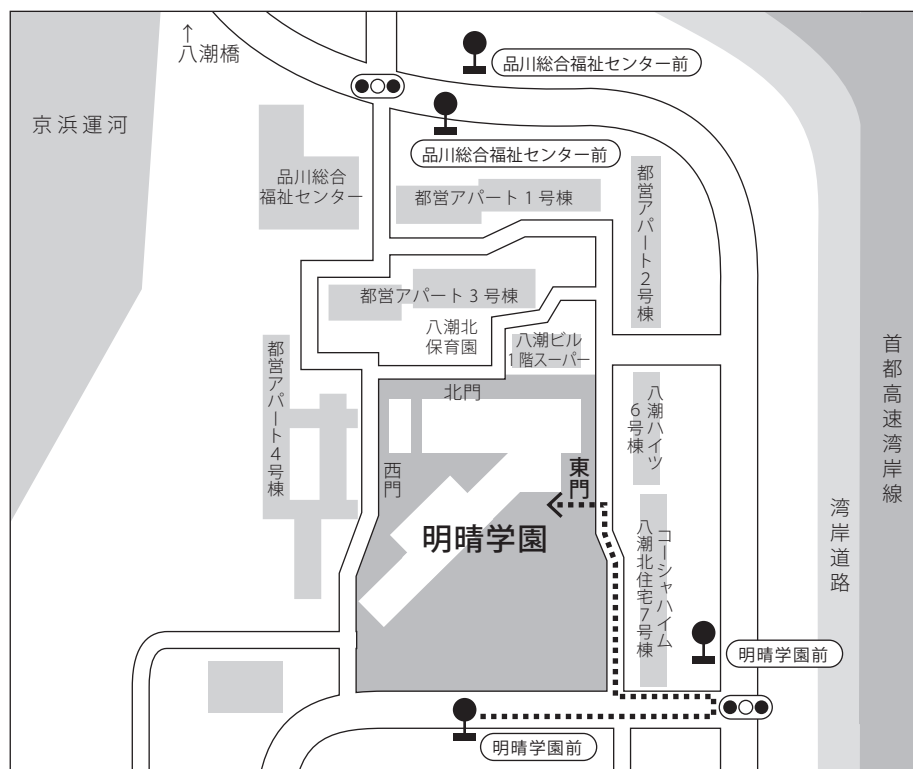
■利用について：自治体が発行する「受給者証」が必要となります。見学・ご相談の際に説明いたしますので、まずはお問い合わせください。

■問い合わせ：児童発達支援事業所 明晴プレスクール めだか

Email：medaka@meiseigakuen.ed.jp

TEL：03-3790-4244・FAX：03-3790-4255

■アクセス：



品川駅(港南口)→都バス品91系統八潮パークタウン行→明晴学園前下車徒歩4分

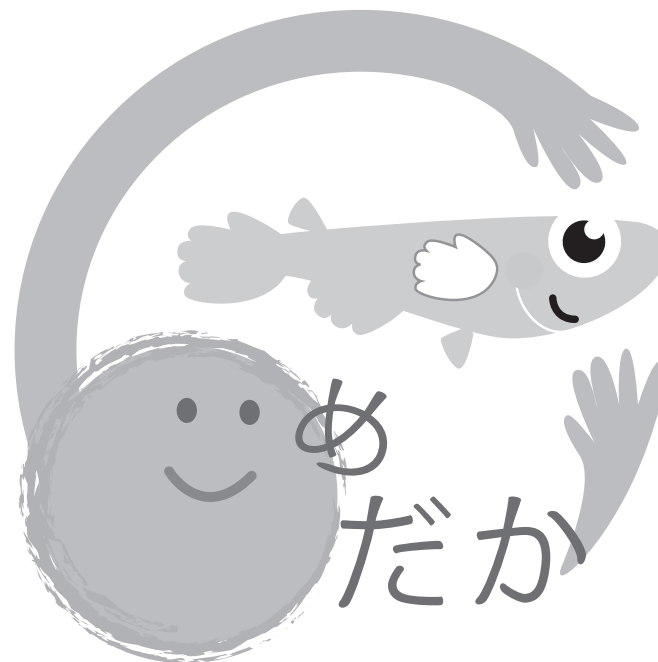
大井町駅(東口)→都バス直行01系統・井92系統八潮パークタウン行→明晴学園前下車徒歩4分

大森駅→京急バス森22系統八潮パークタウン循環→明晴学園前下車徒歩4分

■運営：学校法人 明晴学園

児童発達支援事業所

# 明晴プレスクール めだか



〒140-0003 東京都品川区八潮 5-2-1

TEL：03-3790-4244・FAX：03-3790-4255

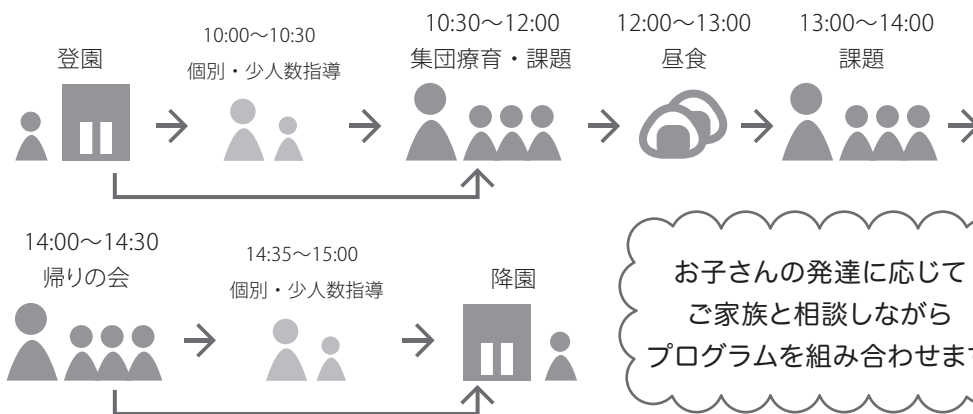
Email：medaka@meiseigakuen.ed.jp

HP：http://medaka.meiseigakuen.info/

# 聞こえない・聞こえにくいお子さんの「ことば」と「こころ」と「からだ」の発達をサポートします。

母語の獲得はお子さんの成長の要となります。聞こえにくいお子さんが、一日も早く母語（日本手話）を獲得できるよう日本手話ネイティブの指導員による言語指導を主に行います。また、ご家族には、聞こえにくいお子さんの特徴や子育てに関するアドバイスや情報を提供し、お子さんと豊かなコミュニケーションが築けるよう日本手話の学びを促します。必要に応じて、家庭訪問やお子さんが通っている保育園への情報提供や指導も行います。

## 🕒 一日の基本的な流れ



### 言語指導

聞こえにくいお子さんが発話しやすいことばは NMs（非手指標識 / 眉の動きや目の見開き、うなずき等）や指差しです。こうした小さな発話を見逃さず、お子さんの気持ちに共感し丁寧に会話を重ねていくことが言語指導の基本です。

### 個別指導と集団指導

子どもの言語発達のためには集団での経験が必要です。個別指導では、主に母語（日本手話）の発達の様子を確認します。

### 生活指導

食事指導、年齢に応じてトイレ指導や、着衣脱着指導などを行います。

## めだかの5つのサポート

### コミュニケーション指導

聞こえにくいお子さんは「目の子」です。親子のコミュニケーションは「目を合わせる」ことから始まります。手話を覚える前に、見せて伝える方法を指導します（聞こえにくい子を育てた先輩ママのスタッフも教室にいます）

### ロールモデル

隣接する私立ろう学校「明晴学園（幼小中）」の児童生徒と定期的に交流を行います。子どもは年上の子どもと接することで大きく成長します。保護者の方もお子さんの近い将来を想像することができるため、目標をもって子育てができるようになります。